

令和4年7月28日

令和4年7月 記者懇談会 冒頭挨拶

○本部長の榎本です。本日もお忙しい中、また、大変お暑い中、お集まりいただきましてありがとうございます。

○今月は、海上保安学校の学生祭や海上自衛隊・舞鶴地方隊創設70周年記念展示訓練に私も参加させていただき、会場で皆さんにもお目にかかりました。コロナ禍下で久しぶりに行われたとのことですが、改めて、こうした行事を通じて海上保安庁を地域の皆さまに知っていただき、また、当庁の業務をご理解いただくことの重要性を感じたところです。

○コロナの感染拡大がなかなか収まらない状況ではありますが、当管区におきましても、感染防止対策をしっかりと施した上で、10月に予定している「ブルーフェスタ」をはじめ、海上保安庁の仕事を地域の皆さまに知っていただく機会を積極的に企画して参りたいと考えています。そして、こうした行事は、報道各社の皆さまに報

道していただくことで、より効果的に地域の皆さまに伝わるもの
と思っています。

○なお、海上保安大学校の学生採用試験の受付が8月25日から、
海上保安学校の学生採用試験の受付が7月19日から開始されてお
ります。海上保安体制強化のための基盤となる各教育機関の学生の
確保は、当管区の重要課題であり、当管区職員をあげて優秀な人材
の確保を努めているところですが、当庁の業務を地域の皆さまに知
っていただく機会は人材の確保にも直結しますので、報道各社の皆
さまにおかれましても引き続きのご協力をよろしく申し上げます。

○先月の記者懇談会以降の管内の事故発生状況ですが、7月に入り
多くの海水浴場が開設され、また、暑い日が続くなど、本格的なマ
リンレジャーシーズンの到来に伴い、管内では、マリナー活動
による事故が頻発しており、残念ながら4の方が亡くなる事故
が発生しています。

○特に、先週末は、山陰地方の、境海上保安部、浜田海上保安部管
内で、13の方が遊泳中に沖に流され、そのうちの1人が死亡、

4人が入院する（1人は意識不明の重体）事故が発生していますが、これらの事故は、親の見守りが不十分であったり、管理された海水浴場以外の海岸で遊泳していたり、気象・海象の認識不足などが要因となり事故が起きています。

○後ほど、交通部から、7月の管内の事故速報を発表させていただきますが、子供たちが夏休みに入るこの機会をとらえ、改めて今回の事故内容、安全に楽しんでいただくための留意点などを報道いただければ幸いです。

○私からは以上になります。本日もよろしく申し上げます。